

広報紙・ホームページ・SNSに関するアンケート結果

市の広報活動について、みなさんから頂いたご意見の一部をご紹介します。
頂いたご意見は、今後の広報活動の資料として活用します。ご協力ありがとうございました。
詳しいアンケート結果は、ホームページをご覧ください。

【調査期間】 8月4日(木)～31日(水)



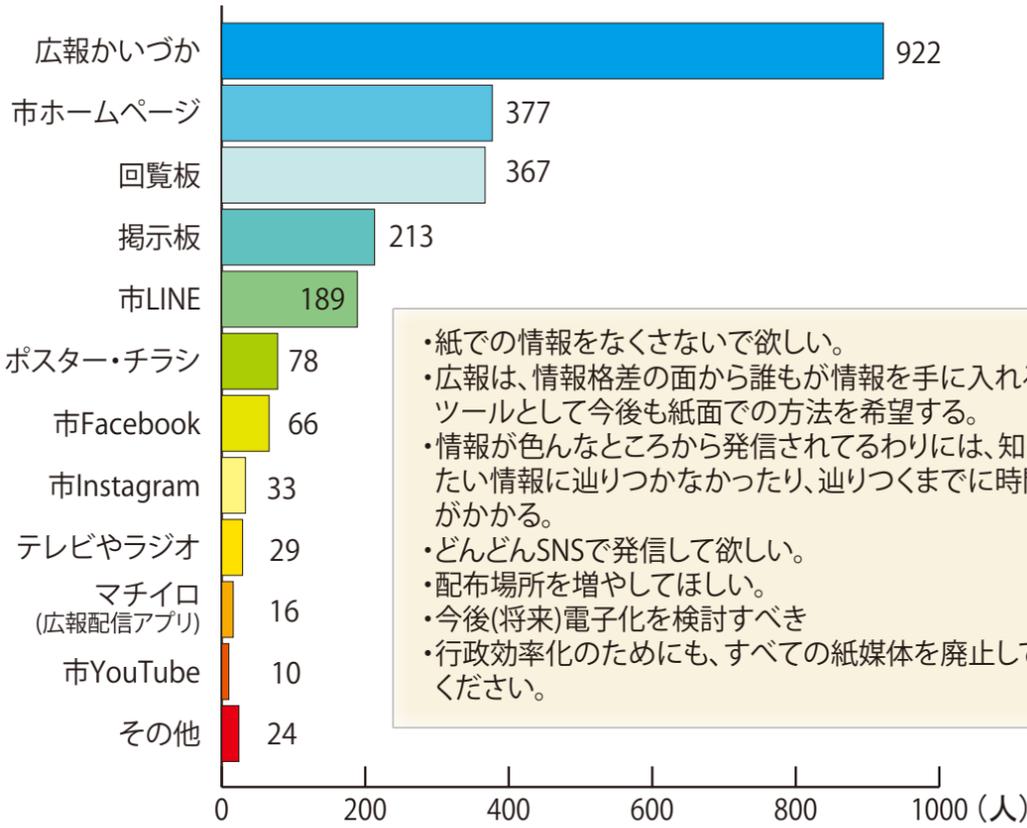
ホームページ

問合せ先 広報交流課
☎072-433-7231

■年代別回答者数

年代	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	未記入	合計
人数	3	39	81	169	244	295	221	3	1,055

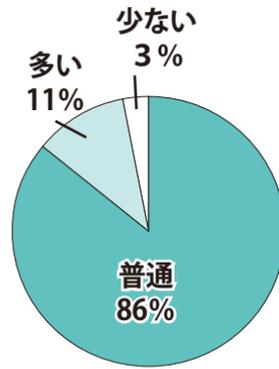
■行政情報の主な入手方法(複数回答)



- 紙での情報をなくさないで欲しい。
- 広報は、情報格差の面から誰もが情報を手に入れるツールとして今後も紙面での方法を希望する。
- 情報が色んなところから発信されてるわりには、知りたい情報に辿りつかなかったり、辿りつくまでに時間がかかる。
- どんどんSNSで発信して欲しい。
- 配布場所を増やしてほしい。
- 今後(将来)電子化を検討すべき
- 行政効率化のためにも、すべての紙媒体を廃止してください。

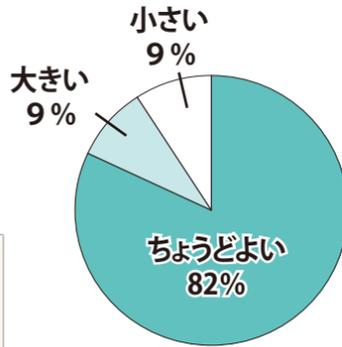
■その他のご意見

- 市役所がどんな仕事をしているか紹介してほしい。
- 市の政策をタイムリーに発信してください。
- 市民の活動などの紹介をして欲しい。自身の活動や交流を広げられるような情報が欲しいです。
- もっとイベントをして発信して欲しい。市民が参加できるページを作って欲しい。
- 子どもの安全に対するすばやい情報の共有。防災も同じです。
- 市の史跡や歴史、ゆかりのある人物などの特集を増やす。
- 校区を紹介するページを増やしてほしい。



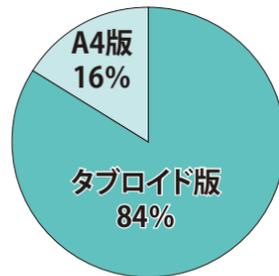
■記事量

- 読みなれている。見慣れている。
- たくさん情報を載せてくれるので助かっています。
- ページ数が多すぎる。
- 他市の広報紙と比較すると、ページ数が少ないように感じる。
- A4版でページ数を減らす。
- 記事の量が多く詰まりすぎている。
- ごちゃごちゃして読みにくい。



■文字サイズ

- 文字の大きさはちょうど良い。
- 大きく分かりやすく見やすい。
- 文字数、レイアウトがいい。
- 特に気にすることなく読める。
- 文字が小さく読みにくい。もう少し大きくしてほしい。
- 細かく詰まっている感じで見づらい。



■紙面サイズ

- 今のままでよい。
- タブロイド版は基本的に、見て読む、時にスクラップブックに保存しておきたい時はデジタル素材から。
- 文字が今のままであったらA4版でもよい。でも印刷費が高い。
- タブロイド版は保存しづらい。
- デジタルにしたらどうですか。

※タブロイド版とは、現在の広報紙サイズです。

マチイロで広報かいづかをもっと身近に!

スマートフォン・タブレット専用のアプリ(無料)です。広報紙そのままのレイアウトで、ページをめくる感覚で読むことができます。広報発行日(5日)に公開されます。

問合せ先 広報交流課 ☎072-433-7231



マチイロ

工事のため指定避難所を一部変更

代替期間 令和5年1月31日(火)まで
※工事状況により期間が変更になる場合があります
代替避難所 かいづかいびき温泉(旧ほの字の里)体育館

↓
府立少年自然の家体育館
(木積字秋山長尾3350)

全国瞬時警報システムによる 全国一斉情報伝達訓練を行います

今回の訓練は、全国瞬時警報システムと市内に設置している防災行政無線を連動し放送することで、正常に作動しているかを確認するものです。

日時 11月16日(水)午前11時頃

放送内容 ~チャイム~

「これはJアラートのテストです」

「こちらは防災貝塚市です」~チャイム~

【問合せ先】 危機管理室 ☎072-433-7392

対象 次の①②③全てに該当する市民のかた
①家族全員が新型コロナウイルス感染症の陽性者(※)で、自宅から出られない
②買い物など、他のかたからの支援を受けることができない
③インターネットなどを使って自ら買い物をすることができない
※陽性者のかたは、まず大阪府の自宅療養者配食サービス(府ホームページをご覧ください)を申請してください。
また、単身世帯以外のかたは家族全員(未成年者除く)が感染している場合が対象です。濃厚接

触者は対象外になりました。
実施期間 12月27日(火)まで
支援物資 レトルト米飯・レトルトカレー・レトルト丼・インスタントラーメン・缶詰・味付け海苔・野菜ジュース・トイレレットパーラーなどのセット(7日分)を、単身世帯は1セット、単身世帯は2セット
申込先 貝塚市新型コロナウイルス感染症自宅療養者支援センター ☎072-433-7072(月~金、午前9時~午後4時)
聴覚障害があるかたは、FAXをご利用ください。

新型コロナウイルス感染症による 自宅療養者へ食料品・日用品を支援

食料品・日用品を無償で提供します。申込受付の翌日に支援物資をお届けします。
大阪府の自宅療養者配食サービスを受けられない場合にこの制度の対象となります。